

福岡県の産業

農業

福岡県の耕地面積は8万1,400ha(平成30年)で、県土の16%を占めており、うち水田の割合が80%(全国平均54%)と高いのが特徴です。

県では、恵まれた自然条件のもとで、多種多様な農業が営まれており、米の「夢つくし」、「元気つくし」、いちごの「あまおう」、ラーメン用小麦「ラー麦」など全国に誇れる農産物が数多くあります。

今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける農産物の生産を推進します。

●全国順位が5位以内の主な農産物

1位	2位	3位	4位	5位
洋ラン(切り花) 種苗・苗木等	小麦 いちご みずな キウイフルーツ ガーベラ(切り花) い草	二条大麦 冬春なす セルリー こまつな かき さく トルコギキョウ 洋ラン(鉢物) はかた地どり	大豆 しゅんぎく ばら	冬春トマト ぶどう いちじく 普通せん茶

(平成29年)(いちじくは28年)

※順位は生産量による。ただし、種苗・苗木等、茶は産出額による。

水産業

福岡県では筑前海、有明海、豊前海の特徴の異なる海域と河川・湖沼等の内水面において、多様な漁業や養殖業が行われています。

全国有数の生産を誇るマダイ、ノリ等をはじめ多様な魚介藻類が水揚げされます。

今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける新鮮な水産物の生産を推進します。

●全国順位が上位の主な水産物

魚種	福岡県	全国	全国ランク
マダイ	1,621t	15,343t	2位
ガザミ類	247t	2,232t	2位
ノリ養殖	12.9億枚	75.5億枚	3位
イサキ	429t	3,796t	2位

※ノリ養殖は養殖年(10月～翌年4月まで)の数値
※順位は生産量による。

(平成29年)

森林・林業

福岡県の森林面積は約22万2,000haで、県土の45%を占めています。森林は、水源かん養、土砂流出防止などの公益的機能を有しており、県民の安全・安心な生活を営むうえで重要な役割を果たしています。

これらの機能は、林業が持続的に行われることで維持されることから、森林の世代サイクルの回復や木材の需要拡大を進めるとともに、福岡県森林環境税を活用し、公益的機能が長期的に発揮できる森林を目指します。

また、全国有数の生産を誇るたけのこ、ぶなしめじ、えのきたけなど、今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける林産物の生産を推進します。

●全国順位が上位の主な林産物

項目	福岡県	全国	全国ランク
たけのこ	5,563t	23,582t	1位
ぶなしめじ	13,596t	117,712t	3位
えのきたけ	4,716t	135,745t	3位

(平成29年)

※順位は生産量による。

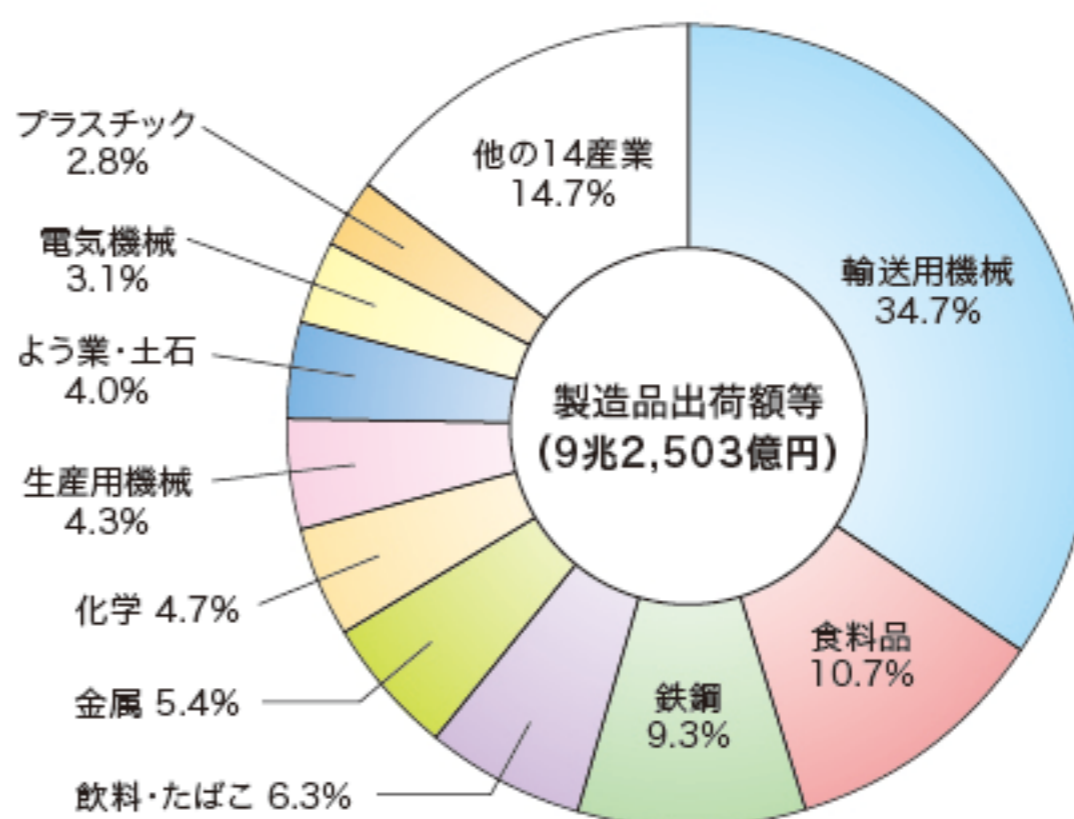
商工業

福岡県の工業は、鉄鋼、石炭・化学等の基礎素材型産業や食料品等の生活関連型産業を中心に発展してきましたが、近年では、自動車関連産業等の加工組立型産業のウエイトが高まっています。

また、商業は、九州全域を市場とした卸売業を中心に発展しており、卸売業の年間販売額は全国第4位、九州・沖縄全体の58.0%を占めています。

今後とも県内経済の発展のため、中小企業の振興と先端成長産業の育成・集積を推進します。

●産業別製造品出荷額等の構成比



(平成28年)

